

砥部町



砥部町社会福祉協議会
イメージキャラクター「ホッと君」

令和7年5月1日発行

第77号
2025

社協だより



世代間をつなぐ 学びの場



多世代がつながる場所

令和7年1月31日(金)宮内小学校1年生と宮内地区老人クラブ連合会合同で、「むかしのあそび」世代間交流会を行いました。この交流会は、感染症対策として長らく中止をしていましたが、今年度およそ6年ぶりに復活しました。参加者は、小学生44人、老人クラブ会員17人。それぞれが、けん玉・竹馬・だるま落とし・こま回し・お手玉・あやとりのコーナーに分かれて、遊びを通じた交流が行われました。

交流の中で、真剣な表情で取り組んでいる小学生に対して、優しく手を取って教えてあげたり、笑顔でほめてあげたりと終始ほほえましい世代間交流の理想のような、多世代共生の時間が流れていました。

これからも、多世代が共生し、自然と交流が生まれるような、お互いが見える環境づくりを目指して、地域福祉の推進をしていきたいと思っています。

砥部町老人クラブ連合会 会員大募集！

趣味活動の発表の場やスポーツ交流会、研修旅行、山登りやゴルフなど、楽しい行事が盛りたくさん！生きがいづくりや地域をこえて仲間づくりや情報交換ができるのも魅力です！

老人クラブの立ち上げや活動への参加の相談、ご連絡お待ちしております！

担当：土井、岡野

コミュニティ・イベント用資機材貸出事業

新しい機材が入荷しました！

地域で交流をして親睦を深めたい。研修会を開きたい。サロンやクラブでレクリエーションをしたい。子ども会で交流したい。けれど、使える機材がない！という時は、様々なシーンで使える機材を無料で貸し出ししております。砥部町社協は皆さんの地域活動を支援しています。

（※住民同士のコミュニティづくりや発展、維持などを目的として、皆様からご協力いただいた赤い羽根共同募金やまごころ銀行の寄付金などから機材を購入しています。）

電気クレープ焼き機



クレープ機（とんぼ、へら付）



クレープ焼き初体験

ふれあい・いきいきサロン
連絡協議会において、
地域でサロン活動をされている
代表者の人に、一足早くクレープづくり
研修会を開催しました。
初めての業務用クレープ焼き機に奮闘！！
地域の交流の場に
ぜひご活用ください。



からからつみき



からからつみき



からからつみき 108
（9×27×108mm）のつみきを高く
積み上げたり、動物やおうちを創ったり、
楽しみ方は無限です。多世代交流の場や
サロンでの脳トレに活用してみても…。
自慢の作品はぜひ、
社協まで写真をとってご持参ください。
（いいことあるかも…）

出張!! 宮内おしゃべりカフェ

in 砥部町陶街道ゆとり公園 お花見広場

お花見を楽しむ
宮内おしゃべりの会のメンバー



毎月1回宮内集会所で、お近くにお住まいの人が集まって茶話会を開催し、楽しみながらつながりづくりをしています。月によっては、健康講座を開いたり、レクリエーションをしたり参加者が興味のあるものを取り入れています。3月30日（日）、満開の桜の中、砥部町陶街道ゆとり公園でお花見会を開催しました！

少し肌寒い気候でしたが、いつもの集会所ではなく外での活動はより一層おしゃべりに花が咲いたようで、「気持ちがいい」「外でお弁当を食べるのは何年振りかな？」と楽しめました。

賑やかに「第4回とべ桜まつり」も開催されていて、爽やかな春の1日となりました。

ホッとカフェのおしらせ

来れば「ホッ」とできるようなあたたかな居場所を目指して、砥部町老人クラブ連合会では「ホッとカフェ」を開催しています。おいしいコーヒーとお菓子で一息つきませんか？ぜひ、お気軽にお越しください。また、カフェの運営をお手伝いしてくれるボランティアさんも募集中！

令和7年度カフェスケジュール



日付	5月22日(木)	11月27日(木)
	6月26日(木)	12月25日(木)
	7月24日(木)	1月22日(木)
	8月28日(木)	2月26日(木)
	9月25日(木)	3月26日(木)
	10月23日(木)	
時間	10時～11時30分 (いつ来ても帰ってもOK)	
場所	砥部町老人福祉センター 2階 大研修室 ※会場の都合により変更になる場合がございます。	



担当：土井

懐かしい
昔の遊びも
楽しめます。

砥部ワンバウンドバレーボールでは、 会員を募集しています！



ワンバウンドバレーボールは、高齢者を対象としたスポーツで、バレーボールと異なり、床に一度バウンドしたボールを打ち合う競技で、バドミントン用のネットを使用します。バレーボールの経験、未経験は問いません。楽しく一緒にワンバウンドバレーボールをしませんか。

興味のある人は、一度見学にいらしてください。

【募集年齢】満60歳以上の人

【費用】年間2,700円

(年会費1,500円
スポーツ保険1,200円)

【活動場所】砥部町中央公民館体育館

【活動時間】毎週水曜日・土曜日

午前9時～11時

【構成メンバー】70歳～88歳の30人

うち男性10人：女性20人

【連絡先】後藤(089-962-7013)



ワンバウンドバレーの
仲間たち



砥部町ボランティアセンター
イメージキャラクター「とべと」



ボランティア活動保険のご案内



【加入対象者】

- ・ボランティア活動を行うボランティア個人
- ・ボランティアグループ

【対象となるボランティア】

- ・日本国内における「自発的な意思により他人や社会に貢献する無償のボランティア活動」で次のいずれかに該当する活動とします。
- ・グループの会則に則り企画、立案された活動であること
- ・社会福祉協議会に届け出た活動であること
- ・社会福祉協議会に委託された活動であること

【補償内容】

ボランティアがボランティア活動中の急激かつ偶然な外来の事故によりケガをされた場合や、偶然な事故により他人にケガを負わせたり、他人の物を壊したこと等により法律上の損害賠償責任を負われた場合に保険金をお支払いします。

※ボランティア活動中のボランティア自身の食中毒。

※ボランティア活動中の熱中症(日射病や熱射病)等。

【補償期間】

令和7年4月1日から令和8年3月31日まで。

※令和7年4月1日以降の加入は、受付した翌日から令和8年3月31日までとなります。

プラン	保険料
基本プラン	350円
天災・地震補償プラン	500円

【加入手続きの仕方】

砥部町社会福祉協議会の窓口に来所いただき、「ボランティア活動保険 加入依頼書」に必要事項を記入のうえ、掛け金を添えてご提出ください。

担当：稲葉、岡野

お問合せ：砥部町社会福祉協議会 089-962-7100

12月～3月

まごころ銀行

一般寄付

福岡 マサ子 様
匿名希望 様
砥部町陶街道ゆとり公園 様
(第10回アトムカップチャリティバドミントン大会)

物品寄付

レクリエーション用品 匿名希望 様
米30kg 匿名希望 様

まごころ銀行とは、地域住民の皆様からの善意の寄付や寄贈を受け、援助を必要としている人々や地域福祉事業等の貴重な財源として還元しています。

ありがとうございます!

赤い羽根共同募金実績

3,150,956円

令和6年度共同募金 3,150,956 円の募金をお寄せいただきました。ご協力いただきました皆様に心より厚くお礼申し上げます。皆様から寄せられました募金は、愛媛県共同募金会において社会福祉事業充実のために、県内の社会福祉協議会や民間社会福祉施設及び福祉団体等に配分されます。

今後とも共同募金運動推進のため、より一層のご理解ご協力をいただきますようお願い申し上げます。

収 入		支 出	
勘定科目	予算額	勘定科目	予算額
会費	1,564	人件費	111,471
補助金	31,461	事務費	13,337
助成金	244	共同募金配分金事業	2,178
受託金	22,507	助成金	1,582
事業	84	その他の活動	7,894
介護保険等	40,202	次年度繰越金	32,525
障害福祉サービス等	27,532		
受取利息配当金	13		
その他活動	8,406		
前期末繰越金	36,974		
収入合計	168,987	支出合計	168,987

収支予算

(単位：千円)



砥部町社会福祉協議会
イメージキャラクター
「ホッと君」

令和7年度
事業計画・予算の概要

基本方針

本会は、「だれもが住み慣れた町で安心・安全に暮らすことのできる福祉のまちづくり」の実現を目指した、総合的な福祉の役割を担う地域の機関です。

現在、私たちを取り巻く環境は、核家族化や少子・高齢化社会の進展による家族機能の変化等により、様々な課題を生み出しており、認知症高齢者の増加、虐待や犯罪被害など、子どもたちをめぐる課題、そして近年、経済的困窮や社会的孤立の問題も深刻化している中、住民にとって必要な機関、信頼される社協となる為、あらためて本会の使命・理念・行動規範を掲げ、役職員が一丸となって運営に取り組む必要性があります。

そのような中、「第2期砥部町地域福祉活動計画」実行4年目の年であり、これまで取り組んできた活動のよりよい発展の為、地域組織や関係団体のネットワークを強化し、共通理解を図りながら福祉課題の解決に努めていきます。また地域住民とともに地域の支え合いや、助け合いといった住民主体の仕組みづくりを図っていきます。

重点目標

●(総務課) 法人運営の安定を図る為、社協会費等財源の確保や職員の研修会等への積極参加を促し、質の向上を図ります。

また各種相談事業では、生活困窮者、高齢者、障がい者、家族等からの相談に応じ、情報提供や各関係機関と連携などを行い、地域で安心して生活が送れるように支援していきます。

●(地域福祉課) 住民主体の福祉活動の推進に向けて、地域団体、ボランティアなど、今まで地域で継続していた活動を絶やさない支援や新たな生活様式を取り入れながら、福祉分野のみならず、繋がりの強化を強化し、地域課題の解決に努めていきます。また社協事業のPRや地域住民の福祉に対する理解など各事業を通じて図っていきます。

●(在宅福祉課) 訪問介護事業は、自立した日常生活を営むことができるよう、福祉・医療・保健機関等との連携により、適切で柔軟なサービス提供に努めます。

居宅介護支援事業では、利用者のその有する能力に応じ、可能な限り在宅で日常生活を営むことができるよう、意思及び人格を尊重してケアプランの作成に努めます。

「だれもが幸せあふれる砥部町に」を目指して!!

令和7年度

社協会費のお願い

社会福祉協議会が行う地域福祉・在宅福祉事業は、皆様からの会費によつて支えられています。

住民の皆様からお預かりした貴重な社協会費は、町内にお住まいの人の福祉の充実、社会福祉活動の発展のため、様々な地域福祉事業の重要な財源として地域に還元しています。

会員制度設置の趣旨をご理解いただき、皆様の温かい善意とご支援をよろしくお願い申し上げます。

併せて、区長様・組長様には会費集金に関し、ご迷惑をおかけ致しますが、本年度もご協力よろしくお願い致します。

●一般会員

1□ 300円
1□ 1000円

●特別会員(篤志家・団体・施設)

※会費につきましては、全戸にご協力をお願いしております。組入りされていない人でご賛同いただける人は、砥部町社会福祉協議会まで直接納入をお願い致します。
※詳細は砥部町社会福祉協議会事務局までお問い合わせください。

社協会員(会費)にご協力をお願いします!!



心配ごと相談

毎月1回中央公民館1階で、心配ごと相談所を開設しています。相談員は、弁護士、司法書士、社会福祉士が交替で担当致します。生活上の悩みや心配ごとなどひとりで抱え込まず、まずは相談してみてください。相談時間は30分となります。秘密は厳守します。

弁護士 無料相談

5月15日(木)
13:30 ~ 15:30
* 予約制

社会福祉士 無料相談

6月12日(木)
13:30 ~ 15:30
* 電話相談も可

社会福祉士 無料相談

7月10日(木)
13:30 ~ 15:30
* 電話相談も可

場所：砥部町中央公民館 1 階 留意事項：初めての人を優先させていただきます。(担当：森川、中岡)

登録ヘルパーさん大募集!

訪問介護は自分のライフバランスに合わせた働き方ができます。



【応募資格】

- ・ホームヘルパー2級(初任者研修)資格以上。
- ・普通自動車または原付バイクの運転ができる人。

【勤務形態・賃金】

職 種	採用人数	勤務時間	賃 金
非常勤 訪問介護員	若干名	8:00 ~ 18:00 (1件あたり) (1時間程度)	1,250円 ~ 1,500円 /時間給

※週1日、1日1件からOK

【待遇】

※賞与(年2回)・資格手当・移動費支給・有給休暇

【応募方法】在宅福祉課 TEL962-7100

(担当：山内、松島)

住民座談会開催



地域の事についてお話しませんか。
福祉活動をお住まいの地域に広がっていきましょう。

地 区	日 時	開催場所
広 田	5月12日(月) 14時~	広田老人憩いの家
砥 部	5月19日(月) 14時~	老人福祉センター
麻 生	5月26日(月) 14時~	JAえひめ中央 城南会館
宮 内	5月27日(火) 14時~	中央公民館

担当：土井、岡野

お問合せ：砥部町社会福祉協議会 089-962-7100

ニュー★「とべと」

どんな記事があるのかな？

感動の再会♡

わくわくするね！



砥部町ボランティアセンター
イメージキャラクター「とべと」

砥部町ボランティアセンター公式キャラクター

「とべと」リニューアル!!

作者の「熊田 梨沙」さん

インタビュー

「とべと」がキャラクターとして誕生してから13年の年月がたちました!!
今の思いを聞かせて!!



「とべと」への思い

「とべと」を制作してしばらくしてから、社協の福祉フェスタに家族が参加した際に、社協キャラクター「とべと」が活躍するまでガチャガチャを回したという祖父のエピソードを聞き、「とべと」をキャラクターとして長く使っていたいという思いを込めて、大変嬉しかったです。

ボランティアセンターのキャラクターということもあり、これからボランティアを学ぶ子供たちや、ボランティアをしたいという人たちに少しでも身近に感じてもらえるものにしたいなと思います。

リニューアルのポイント

社協だよりやチラシなど様々な場面で使われるとお話を聞いたので、「とべと」がわくわくする感じや、記事を見て感動したりする様子を表現してみました。当時はサインペンに色えんぴつで制作しましたが、今回はパソコンで制作しましたので、可愛らしい感じがより際立っていると思います。

担当者より:

学生の時のつながりがこうして大人になってまた新たな形としてつながりができたことを嬉しく思います。

当時、「とべと」という地名をひらがなでモチーフにした可愛らしいキャラクターが斬新で、採用させていただきました。

長年愛されてきた「とべと」ですが、色々な表情を持った「とべと」と共に人の繋がりがやボランティア活動が広がっていいかなと思います。



とべ子育てっどいの広場「ぽっかぽか」は 20周年を迎えます!



5月で20周年。

最近の「ぽっかぽか」の様子

中央公民館で週3日開催 っどいの広場「ぽっかぽか」



「砥部町で地域に根差した子育て支援の活動を」との思いで2005年5月にゆとり公園でオープンしました。オープン当時はスタッフも子育て真っ最中。オープンイベントには中学生ボランティアが運営の協力をしてくれ、幼稚園・保育所の先生方にも遊びのブースを担当していただいたの開催でした。翌年から「ぽっかぽかまつり」として開催を続けていました。

日頃のっどいの広場「ぽっかぽか」の運営も、ゆとり公園から中央公民館での週2日開催から現在では、高尾田あったか広場での平日週5日の開催と週2日の出張ひろば「ぽっかぽかぶち」の2拠点となりました。



お外でも遊べる
ようになったよ!



2011年3月13日
社協との防災講座

砥部町社会福祉協議会に紹介いただき、地域の様々な世代の方とのつながりも作っていただきました。そのおかげで、現在も地域の方々に気にかけていただける団体になっています。又、子育ての活動として砥部町で長年続いている育兒サークル「おしゃべり恐竜くらぶ」にも、助成をいただながら活動をさせてもらうなどサポートしていただいています。

とべ子育て支援団体「ぽっかぽか」

NPO法人

代表 村上 明子

「やさしさ」を抱きしめよう

編集・発行 社会福祉法人 砥部町社会福祉協議会

〒791-2120 愛媛県伊予郡砥部町宮内1369番地
(砥部町中央公民館内)

TEL (089) 962-7100 / FAX (089) 962-7186

メールアドレス info@tobe-shakyo.jp

ホームページアドレス <http://www.tobe-shakyo.jp/>



とべしゃきょうHP



とべしゃきょうLINE



とべしゃきょうインスタ



★最新情報をいち早くお知らせ★

フォロー＆お友達追加 大歓迎!!

★ あなたの声をお待ちしております ★

社会福祉協議会に関するみなさんからのご意見、ご質問がありましたら事務局までご連絡ください。